

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2013.01.14-01.25

*記事は東京発行・最終版

CHINA

1月14日(月)
三菱マテ、中国人幹部を育成
セメント事業/日本で教育

三菱マテリアルは、セメント事業で中国人社員を幹部に育成する。第1弾として現地社員1人を日本の本社に受け入れる。中国では下水汚泥をセメント製造に利用するリサイクル事業を展開。(1面)

日系自動車、7.2%減
2012年314万7997台/関係悪化響く

日系自動車メーカー7社の、中国での2012年の自動車販売は、前年比7.2%減の合計314万7997台に落ち込んだ。日中間係が悪化した9月以降に販売が急減、全メーカーが前年比マイナス。(6面)

日系自動車メーカーの中国販売			
	12月	12年(1 - 12月)	
トヨタ	90,800(▼15.9)	840,500(▼4.9)	
日産	90,400(▼24.0)	1,181,500(▼5.3)	
ホンダ	63,264(▼19.2)	598,576(▼3.1)	
スズキ	23,361(▼14.0)	255,759(▼16.3)	
マツダ	17,273(▼26.4)	187,087(▼12.9)	
三菱自	3,947(▼41.6)	41,116(▼38.0)	
富士重	4,857(▼20.2)	43,459(▼24.0)	
単位：台。カッコ内は前年同月比または前年比増減%。▼はマイナス			

ゼンリンデータ、北京に合併
交通情報/モバイルナビ

ゼンリンデータコムは、北京市に交通情報を取り入れたモバイルナビゲーションサービスを手がける合併会社を設立した。主に位置情報関連のアプリケーション開発、提供を行う。(7面)

1月15日(火)

ジャパンディスプレイ国内回帰
中国から移管/液晶パネル検査

ジャパンディスプレイは、中小型液晶パネルの製造工程の一部を中国から日本

三菱商事と韓国ガス公社が主導するLNGプロジェクトの建設現場
(インドネシア・スラウェシ島)



に今夏に移管する。組み立て、検査工程が対象で、国内工場に自動化設備を導入することで対応する。(1面)

ブリヂストン、瀋陽工場を移転
化学工業団地/日量3700本

ブリヂストンは、トラック・バス用タイヤを製造する瀋陽工場を移転するにあたり移転後の土地を取得した。同市内の化学工業団地に移転する。同工場の生産能力は日量約3700本。(4面)

アイホン、上海に販社
住宅インターホン/新興国開拓

アイホンは、中国や東南アジアの新興国で住宅向けインターホン販売を強化する。4月をめどに中国・上海市に同国初となるインターホンの販売会社を設立する。マレーシアなどでも拡販。(7面)

1月16日(水)
GM、ディーラー400店拡大
年内4200店体制/中国部門社長

米ゼネラル・モーターズは、中国内のディーラーを3800店から2013年に4200店まで400店舗増やす。北米自動車ショー会場で中国部門のボブ・ソシア社長が報道陣に話した。(時事=3面)

不二越、産口ボ中国で生産
新工場にライン/年3000台

不二越は、2月から産業用ロボットを中国で生産する。江蘇省・張家港市で2月稼働する油圧機器・工具用新工場に、ロボットの生産ラインを設置。2013年に

ASIA

1月14日(月)

NTN、海外に2新工場
インドネシアなど/用地確保

NTNは、成長市場のインドネシアとメキシコの両国で、自動車向け軸受の現地生産に向けた工場用地をそれぞれ取得した。インドネシアはスズキが計画する新工場近くに用地を確保した。(1面)

トヨタ車体、KD生産
タイとインドネシア/バン

トヨタ車体は、タイとインドネシアでノックダウン生産を始めた。日本製の部品を使い、溶接以降の工程を現地で行う。タイは商用バン1万8000台、インドネシアはミニバン年6000台。(6面)

中部電力、韓国ガス公社と購入
イタリア公社からLNG170㏩

中部電力は、5月から韓国ガス公社と共同で、イタリア炭化水素公社からLNGを購入する。2017年12月までにLNGタンカー計28隻分の約170㏩を購入、中部電と韓国ガス公社で融通。(10面)

1月15日(火)

アイシン精機、3割増員
設計開発/新興国向け強化

アイシン精機は、国内外の設計開発人員を3割増の約4700人に増員する。2017年めど。新興国など海外の現地ニーズに合った部品の設計開発を強化。トヨタ自動車のほか欧米や新興国向け。(1面)

救急救命医療機器、アジア開拓
旭化成/2020年2600億円

旭化成は、米社を買収し参入した救急救命医療機器事業の売上高を、5億2300万㏩(約460億円)から2020年に30億㏩(約2600億円)に引き上げる。アジアで販売網を開拓する。(1面)

ヨシタケ、タイ工場を移転
洪水リスク回避

ヨシタケは、タイ・チョンブリ県の新工場で建設・生産設備向け鉄製バルブの鋳造から組み立てまでの一貫生産を9月に始める。洪水で浸水したため、洪水リスクに備え、全面移転する。(5面)

増する引き合いに対応する。(28面)

1月18日(金)
昭和電工、フィリピンで生産
年産3000㏩/ライセンス供与

昭和電工は、フィリピンの樹脂コンパウンド大手・D&Lポリマーズ&カラズに生分解性樹脂コンパウンド生産ライセンスを供与した。D&Lは年産3000㏩の生産設備を稼働。(1面)

日本精工、ASEANハブ倉庫
保守部品/一元管理

日本精工は、ASEANで保守部品の在庫・販売体制を2013年度から再構築する。タイがシンガポールに在庫を一元管理するハブ倉庫を設け、周辺国に産業機械部品や自動車部品を配送。(7面)

1月21日(月)

ホンダ、インドに技術センター
開発から量産まで短期化

ホンダは、インド・ハリアナ州の2輪車工場にテクニカルセンターを稼働した。工場と同州の研究開発拠点から2輪車の開発や購買部門の約200人を集める。開発から量産まで短期化。(6面)

ブリヂストンが技術センター
タイ/アジア向け開発一部移管

ブリヂストンは、タイのバンコク市近郊にテクニカルセンターを新設する。約37億円投資。7月から業務を始める予定。アジア・大洋州向けのタイヤ開発などの一部を移管する。(6面)

1月22日(火)

日本ペイントに買収提案
シンガポール塗料大手ウットラム

シンガポールの塗料大手ウットラム・グループは、子会社を通じ日本ペイントに株式の大規模買い付けを提案。事実上、買収する方針。ウットラムは日への筆頭株主で約50年前から提携関係。(3面)

台湾系中国給湯器を子会社化
ノーリツ/相互供給・共同開発

ノーリツは、台湾系給湯器メーカー台湾櫻花の中国子会社「櫻花衛厨(中国)」を子会社化する。製品の相互供給や共同開発、材料の共同購入などを通じて、中国事業拡大につなげる。(3面)

インドネシアにドア部品の工場
タイガーサッシュ製作所/輸出拠点

タイガーサッシュ製作所は、インドネシア・プカシ県に自動車のドア関連部品

1月18日(金)

研究開発拠点を移転・拡張
エフテック/試験・試作まで

エフテックは、2013年内に広州市にある研究開発拠点を同市内で移転、拡張する。移転に伴い耐久性などの各種試験や試作までを行えるようにし、現地での開発業務の範囲を広げる。(5面)

1月21日(月)

八千代工業、年20万台分増強
樹脂製燃料タンク/米国でも

八千代工業は、2014年3月期中に、広東省と米国オハイオ州で樹脂製燃料タンクの生産能力をそれぞれ年20万台分増強する。主要顧客のホンダの生産拡大や新規受注に対応する。(6面)

富士重、中国で販売再編
統一的な販売施策/年10万台狙う

富士重工業は、中国で自動車の販売体制を再編する。現中国企業から40%の出資を受け、合併会社に移行。中国全土で統一的な販売施策を実施。2015年度に中国販売を約2倍の10万台に。(6面)

メッキ表面処理業、中国強化
奥野製薬/営業・技術支援

奥野製薬工業は、中国でのメッキなどの表面処理業の販売力の強化に乗り出した。上海の営業拠点を現地法人に格上げ。技術拠点として昆山市と中山市の2カ所に実験室を新設。(11面)

建物環境評価で「三ツ星」
竹中工務店/トヨタの研究施設

竹中工務店は、中国の現地法人が江蘇省常熟市に建設したトヨタ自動車の研究施設で、中国政府の建物環境評価基準制度「緑色建築設計標識」の最上級認証である三星級(三ツ星)を取得。(15面)

1月22日(火)

車整備用リール生産 2倍
三協リール/月2万台

三協リールは、中国での自動車整備用リール生産を2倍に増やす。江蘇省で5月に第2工場が稼働。現在月間1万台の生産能力を段階的に1万50002万台に引き上げる。(5面)

コベルコ建機、中国から輸出
油圧ショベル/アジア向け

コベルコ建機は、中国工場からアジアなど海外需要地に、油圧ショベルを出荷する。中国には成都工場と杭州工場の2

拠点あるが、中国市場が低迷しているため余力が生じた。(6面)

1月23日(水)

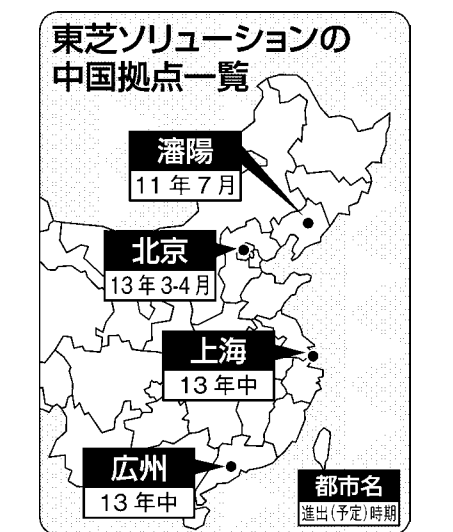
西部技研、中国依存引き下げ
全熱交換器の部品/日本で生産

西部技研は、主力製品であるイオン吸着式全熱交換器の部品生産の中国依存度を下げる。中国で全量を調達、1次加工しているコア部品を日本の工場で生産可能に。リスク分散を積極化。(1面)

1月24日(木)

北京・上海・広州に事務所
東芝ソリュ/沿海部を強化

東芝ソリューションは、北京市、上海市、広州市に駐在事務所を2013年中に設立する。瀋陽市の合併は距離の問題があった。企業が集積する沿海部への拠点設立が必要と判断した。(14面)



武田薬品、上海に貿易会社
流通網を整備

武田薬品工業は、上海市に医薬品の輸入窓口となる貿易会社「武田(中国)国際貿易(TCIT)」を設立した。買収したスイスのナイコメッドの中国での流通網整備が目的。(16面)

1月25日(金)

THK、中国2.5倍に増強
大連工場を移転・拡張/ボールネジ

THKは、大連にあるボールネジなどの製造拠点「大連THK」を移転し、生産能力を2.5倍に増強する。現地では工作機械メーカーから直動製品の引き合いが増えている。(7面)

タイで融資、受けやすく
バンコク銀と協定/日本貿易保険

日本貿易保険は、中小企業の海外展開を支援するため、月内にもタイ・バンコク銀行と協力協定。バンコク銀が日系中小のタイ子会社に実施する短期貸し付けに、貸付保険を付ける。(1面)

1月25日(金)

マレーシア金型メーカーに出資
河西工業/車用金型を供給

河西工業は、マレーシア金型メーカー・リブモールドエンジニアリングに資本参加する。東南アジア地域で車用内装部品の生産に使用する金型の供給拠点到位置付ける。(1面)

マレーシア金型メーカーに出資
河西工業/車用金型を供給

河西工業は、マレーシア金型メーカー・リブモールドエンジニアリングに資本参加する。東南アジア地域で車用内装部品の生産に使用する金型の供給拠点到位置付ける。(1面)

オルガノ、アジア企業を開拓
高度水処理/インドネシア合併活用

オルガノは、アジアで現地企業の水処理需要を開拓する。インドネシアで現地化学メーカーとの合併事業を核に、メンテナンと現地向け水処理システムの開発体制などを整備する。(14面)

TELOP

日本品質保証機構、タイ現法
日系にISO国際認証(16日3面)

日本貨物航空、23機追加
アジア・南米開拓(16日15面)

三菱商事、韓国で資産運用
現地投資顧問と合併(16日17面)

タカキ製作所、台湾から調達
半導体製造装置部品(16日23面)

女性管理職、タイで研修
武蔵野銀行(17日1面)

マルカキカイ、東南ア・米州照準
工作機械・鍛圧機械(17日7面)

ベトナムで製油所・石化施設
日揮・千代田化工が受注(17日7面)

超高压電力ケーブル敷設プロ受注
ビスカス/シンガポール(17日12面)

三洋電機、台湾合併会社株を売却
重複事業の解消(17日12面)

リンテック、印・越に物流拠点
粘着素材/加工設備も(17日14面)

四国化工機、タイに事務所
食品用充填機(17日28面)

今回は -
「中国・アジア ダイジェスト」面
次回は2月11日(月)に掲載します。

TELOP

ネット調査で中国合併
GMOリサーチ(16日12面)

中国・韓国と環境ラベル相互認証
TV/DVD録画機追加(16日14面)

重慶にプレス金型部品工場
パンチ工業(17日8面)

ミナミ産業、上海に営業所
大豆加工食品開拓(17日21面)

日進工具、香港に現法設立
超硬小径エンドミル(21日7面)

日本バルカー、工場用LED照明
中国メーカーに生産委託(21日11面)

IEJ、中国でサーバ貸し事業
月額約5000円から(22日12面)

ベビー用紙おむつに中国専用商品
花王(22日19面)

中国でオートリース参入
東京センチュリーリース(22日21面)

大真空、西安地区の販売拠点
水晶振動子デバイス(23日12面)

ひと
南蛮貿易で栄えた土地柄

「中国も台湾も歓迎する」と門戸の広さをアピールする堺市長の竹山修身さん。台湾・鴻海との共同運営となったシャープ堺工場の稼働率の上昇を評価する。「堺は南蛮貿易で栄えた地」。多様性を受け入れる素地が整っている土地柄。企業誘致に力を入れる。(15日=17面)

失地回復

「中国のロボット需要拡大を踏まえ、現地生産を決めた」と不二越社長の本間博夫さん。2月から張家港市で始める。10年前は業界で約30%のシェアを持っていたものの、落としている。同業に先駆けた中国生産を機に「失地回復を目指す」と意気込む。(25日=7面)

韓国・江陵市と業務協力
茨城マグネシウム工業会(17日30面)

韓国の書類印刷請け負い社買収
コニカミノルタBT(18日2面)

タイに通信・車部品の輸送会社
豊田通商・セコ(18日17面)

アセアンセンターが40周年事業
秋にフェア(18日28面)

モルテン、自動車部品の販売拠点
ベトナム(21日6面)

大型火力発電所制御、韓国で受注
横河電機(22日6面)

LTTバイオ、韓国で第2相臨床
肺線維症DDS製剤(22日15面)

シンガポールに精神病薬
大日本住友製薬(22日15面)

バングラデシュ包装工場が稼働
味の素(22日19面)

インドネシアに物流拠点
丸紅オートモティブ(23日7面)

シンガポールでM&A助言
みずほセキュリティーズ(23日19面)

日立、インドで2基受注
80万kW蒸気タービン発電機(24日9面)

東南アのERPで協業
KCCS・KDDI系など(24日14面)

アサヒビール、韓国で連続首位
輸入ビール/昨年シェア27%(24日19面)

東レフィルム加工、台湾工場稼働
表面保護/年1万7000㏩(25日11面)

ひと
韓流のスピード

「韓国企業は試すスピードが速い。情報が集まり、最も安いモノを買える」とコスモテック社長の高見沢友伸さん。液晶ディスプレイ用シートを製造する。量産用サンプルを持ち込むと「その場で生産ラインに試して、50分後には問題ないと回答くれた」という。(17日=28面)

携帯電話のリサイクル
「日本よりインドの方が携帯電話の回収・リサイクル事業を進めやすいかもしれない」と日本環境設計専務の高尾正樹さん。樹脂製品のリサイクルなどを手がける。現地は携帯電話の中古品市場が発達しており、「モノの流れや商流」を把握しやすい。(23日=15面)